

文化祭行事

子供達に大人気、お化屋敷

青年団行事大ヒット

自由と平和を愛し、文化をすすめる、という意識をもつ十一月三日文化の日、青年団公民館ではいろいろの行事を実施しました。

三百四十一人の参加がありました。審査員を新津市、北上の永井貞氏、戸川徳氏、公民館ではいろいろの行事を実施しました。

横越下部落を中心とする生花愛好家、小原流色紙展と同じ部屋に飾り、生花の美しさを味わっていただきました。

一位村長賞 高橋 達来 横越

二位議長賞 岩田 一司 駒込

三位教育委員賞 小川ミサヲ 横越

四位公民館賞 佐藤三六六 横越

五位農業者賞 加藤 正喜 木津

六位農協組合賞 佐藤 登 横越

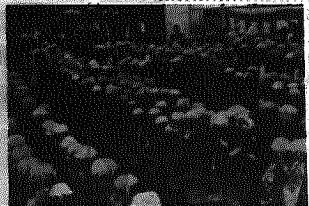
七位商工会賞 嶋原 倉造 沢海

お化屋敷は、子供達を引きつけるに充分でした。特にお化屋敷は、今年が初めてでしたが、入場者が列をなし、整理券を発行するほどでした。団体

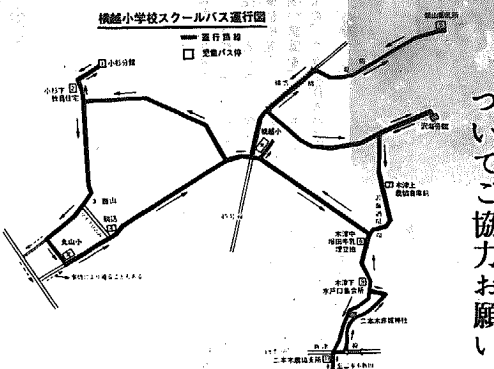
いよいよ冬のはじめには、降雪の時期となりました。今年四月から統合横越小学校が発足し、横越地区以外の地域の児童はスクールバスで登下校をしております。四台の大型スクールバスが、朝七時十五分から八時二十五分までの登校時刻と午後二時三十分から四時までの退校時刻の間、別路線図のように運行しています。

降雪の多い時期は臨時に補助員が乗車していますが、それでも降雪時の狭い道路での運行は困難な点など予想されます。特に朝はちやうど一般の方々の出勤時刻と重なりますので、相応な混雑が考えられます。この時間に運行を完了させません、始業時刻に間に合わないこととなります。

そこで大変恐縮ですが、自動車運転する方々からは非ご協力を頂いて、スクールバ



スクールバスの運行についてご協力お願い



員があちこちのものを見ながら独自のアイデアで始めたのです。四、五才の子供が母の手をひっぱって入り、入ってもなく泣きだし、お化がこまるとか、又女子中学生が、あまりのこわさで顔を見ずしてふるえだし、途中でお化けのものを省略したとか。それにしても前日からバザーや、お化屋敷のために多くの青年男女が、子供を主体に考えたこの行事は、まさに大ヒットでした。

楽しむ踊り劇、楽能祭

去る十一月二十一日(日)横越小学校において、横越村中、集まった受験者数百名五日目の練習成果を披露しました。合格者は次のとおりです。



- 二級合格者 三名
一級合格者 八名
◎二級合格者 一名
◎三級合格者 八名
◎四級合格者 四名
◎五級合格者 三名
◎六級合格者 九名

品評会(牛)の君



- 二等一席 井口 龍男
二等二席 長瀬 幸雄
三等一席 小杉上
二等二席 杉本治
三等三席 市野瀬 功
◎第二席
◎第三席

沢海城物語

沢海地区は、今でもその町なみや城下町の様相を呈していることである。この町なみやは、改易、代官所の設置等の要請をめぐり、その何時の時代につくられたか、その城がどこにあったかは今まで横越村誌をはじめ郷土史書に示されているとおりである。

珠算検定試験

去る十一月二十一日(日)横越小学校において、横越村中、集まった受験者数百名五日目の練習成果を披露しました。合格者は次のとおりです。

老人招待芸能祭開催

この催しは、青年部(伊藤富平部長)が臨時総会で決定した重点事業の一環で、村内商人企業界が資金カンパをして特別企画がなされたもの。

ママさんバレー
歓迎集
スキー教室
参加募集

横越村商

この日かてて案内の村内老人クラブの高齢者約二八〇名が招待され、男性には普通部で七日に、女性には普通部で七日に、文化の日を祝して、別所商工会長、神田村長の祝辞があり、第一部の歌謡、女性を含む五人が自慢のノドを競い、漫談、漫遊等の入入りなどで会場を沸かせた。

第二部は民謡と踊り

第一部は民謡と踊り、パライターにとんだプログラムが組まれ、上演三時間とその長さを感ぜさせ、来い慰安の日を催した。

第三回
スキー教室
参加募集
期日 一月三十日(日)
会場 五日町スキー場

横越小学校の

電話番号は
三三五一番
三三八一
です。

庭園紹介

百年からなる「ツツジ」を主体とした庭園で、最近の部分を改築した。この庭園を築かれたのは、三代目の宗太郎氏が明治の始め、手引車で土を運び築造されたに由来。当主氏は五代目、この庭園に五百年に及ぶ歴史が刻まれて来た。